

ご支援・ご協力 ありがとうございます!

平成30年・・・小張小学校の児童は元気でこの1年間を過ごすことができました。多くのことを体験し、成功したり失敗したりする中で、心も体も大きく成長しています。これは、たくさんの行事・地域の方々との学習・教室での授業・家庭学習など、全てにおいて保護者の皆様や地域の皆様にご理解をいただき、ご支援・ご協力を賜ったおかげであると心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

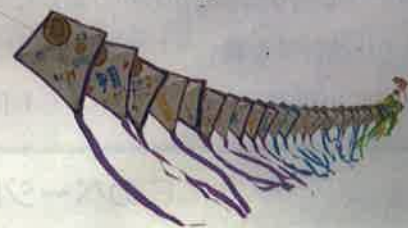
いじめゼロフォーラムで、なかよし小張っ子

11日に、伊奈中の2年生、深作さん・栗原さんを招いて「いじめゼロフォーラム」を実施しました。中央委員会の皆さんが、アンケート結果や日常の場面の寸劇で、「いじめってどんなこと」について考える時間を作ってくれました。いじめを受けた人・いじめた人・そばで見ていた人・・・それぞれの気持ちは???小張っ子達は真剣に考えました。それがいじめゼロ宣言!

また、伊奈中で実施している「いじめ定義」「あたりまえ10箇条」の取り組みや中学校生活でいじめ防止のために気をつけていることなどを聞きました。いじめについてよく考えた小張っ子達の心には、どんな気持ちが残ったのでしょうか。温かい心の小張小学校であり続けたいです。

今年も13日に、「日本の風の会」の中川さんや育成会の木田さん、齋藤さん、島田さんにおいでいただき、凧づくり・凧あげを行いました。小張っ子それぞれが思い思いの絵や言葉を記した67枚の連凧が、風に乗って一気に上空へ舞い上がり、歓声があがりました。

一気に上空へ! 67枚の連凧



小張っ子代表作文発表 2学期をふいかえろて

2学期にがんばったこと

1年 田中 りこ

わたしが、2学期にがんばったことは3つあります。

1つ目は、かん字です。2学期になって、かん字をならいました。「とめ・はね・はらい」とひつじゅんにきをつけて、れんしゅうをしました。そしたら、じょうずにかけるようになってドリルのがんばりひょうに金シールをはってもらえました。

2つ目は、じきゅうそです。ぎょうかん休みだけでなく、ひる休みもれんしゅうしました。たいいくではしったときも、本ばんでも、いちどもあるかすにはしりきりました。つかれたけれど、うれしかったです。

3つ目は、はなしのききかたです。はなしがはじまるときに、なにかしていても、がまんをして手をとめて、あい手のほうへからだをむけてききました。そうするとはなしがよくわかるので、べんきょうがよくわかります。わかるとたのしくなります。あい手も、きいてもらえるとうれしいとおもいます。どちらもいいきもちになるので、つづけていきたいです。

3学期には、なわとび大かひがあります。まだじょうずにとべないけれど、ふゆ休みもがんばってれんしゅうをしてたくさんとべるようになりたいです。



2学期の反省

4年 根本 陽希

2学期はとても楽しい学期でした。なぜなら、学校の行事がたくさんあったからです。その中でもがんばったことは3つあります。

1つ目は、運動会です。運動会ではUSAダンスをしました。最初、おどり方の動画を見たときは、「ほんとうにおどれるのかな。」と思ったけれど、むずかしいダンスがおどれるようになって、うれしかったです。本番では、練習してきたことを思い出して全力でおどりました。係活動も初めてで、ぼくは、じゅんぴ係になりました。人数が少なかったので、とてもいそがしかったけど、やりがいのある係でした。

2つ目は、持久走大会です。業間の練習では、グラウンド十周をめざして一生懸命走りました。体育の時間もくたくたになるまで走りました。本番の日はきんちょうが高まり、心そうがどきどきして、スタート地点に立つと足が少しふるえました。スタートは、みんながあまりにも速くてびっくりしました。でも、さいごにぬかして2位になりました。金メダルがとれなくてくやしかったけど、目標を達成できたのでよかったです。

3つ目は、学習です。2学期は、家庭学習の時間をふやし、ドリルも早く終わらせることができました。テストの点も上がってきて、がんばってよかったなと思いました。まだ、覚えきれていないことは冬休みに復習し、3学期は、授業中にきばきと取り組んで、しっかり覚えたいです。

また、2学期は、業間や昼休みにけんかがへって安心しました。2学期の4年生は、やさしい心をもって、ゆずったり、はげましたりしてくれました。そんなやさしい気持ちを低学年にも見せてあげたいと思いました。これからもいじめフォーラムで発表した「クラスのなかまはみなたから」という言葉を大切に、ほかの学年ともっとなかよくして、楽しい3学期にしたいです。



5年生体育・・・荻野先生→下拂 翔(しもはらい しょう)先生

このたび、5年生担任の荻野彩香先生が第2子をご懐妊されました。おめでとうございます。そこで、体育代替として、下拂 翔(しもはらい しょう)先生が来てくれています。下拂先生は筑波大学の2年生でハンドボールコーチング論を研究しています。嫌いな食べ物がない!という元気でさわやかな先生で、小張っ子ともすぐに打ち解けました!

荻野先生は来年4月から産休に入ります。体に気をつけて元気な赤ちゃんを産んで欲しいと小張っ子達も職員も願っています\(^o^)/



地域自慢

大坂夏の陣から続く小張松下流綱火！

つくばみらい市立
小張小学校・4～6年

地域のお祭り「小張松下流綱火」

つくばみらい市小張の愛宕神社には、8月に「松下流綱火」というお祭りがあます。毎年、多くのお客さんが来て、夜店もたくさんあるので、みんな楽しみにしています。



調査理由 愛宕神社でのお祭りでは、花火と操り人形が披露されます。他のお祭りでは、花火と操り人形を一緒にやることはめったにありません。また、毎年、小張小の4～6年生もお祭りの一部である「繰り込み」に参加しています。

なぜ、花火と操り人形が登場するのか、なぜ、小学生も参加するのか不思議に思い、「小張松下流綱火」の歴史について調べることにしました。

調べ学習と体験活動

テーマごとにグループを作り調べていきました。なかなか資料がないので、綱火保存会の方にきていただき、綱火について教えていただきました。「小張松下流綱火」は400年以上の歴史があること、国の重要無形文化財であること、綱火を始めた人が火薬師であったこと、昔、人形は神や人間の「形代」だったことがわかりました。

また、松下流綱火家元の大橋さんや綱火保存会の方にきていただき、8月の「繰り込み」の前にはお囃子で使う太鼓や篠笛、鉦の使い方を教えていただき、11月の小張小秋祭りでの「綱繰り」の前には人形の操作の仕方を教えていただきました。



繰り込み

夜、お囃子を棒でながら愛宕神社まで繰り歩きます。



すごい！今年も上手にできたね！

「綱繰り」毎年

小張小学校「秋祭り」では、操り人形を操作する「綱繰り」を行います。

一所懸命練習して臨みます。



綱火研究発表会

毎年2月には、調べたことをプレゼンテーションソフトにまとめ、研究の成果を発表します。保護者や地域の方を招き、綱火について知ってもらいます。また、毎年研究史も作成しています。

今年で
28年目



小張城主は、本多忠勝とともに
関ヶ原の戦いにも参加したよ！

プレゼンテーション資料



まとめ 「小張松下流綱火」には、小張城主松下石見守重綱が大坂夏の陣の後、戦いの犠牲者を慰霊する行事として始めたことがわかりました。また、家元が苦勞して受け継いできたこともわかりました。地域の伝統行事を調べたり実際に参加したりすることで、その行事の歴史や伝統を守る人たちの願いを知ることができました。これからも保存会の人たちとともに大切にしていきたいです。